



やる気もりもり明野の子

明野

4つの気の充実 ～元気（げんき）・本気（ほんき）・根気（こんき）・勇気（ゆうき）～

明野小学校ホームページアドレス <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/akeno-es/>

「リオに学ぶ」

校長 谷川 充穂

2学期始業式を終え、早、2週間を過ぎようとしています。夏休み中は、大きな怪我や事故の報告もなく、ほっと胸をなで下ろしているところです。

始業式では、次のようなお話をこどもたちにしました。

『今日から2学期、一番長い学期が始まりました。体力も学力も一番伸びることが出来る時期です。目標（めあて）をたてて、取り組みましょう。』

一つの例として、9月にマラソン記録会があります。練習の時に出した記録を基にして、目標を立てるのです。多くの方は、時間を目標にします。速い人は、順位を目標にする人もいるでしょう。目標を立てることによって、人間はがんばれるのです。

話は変わりますが、今、地球の反対側のブラジルという国でオリンピックがひらかれております。北海道出身の選手を校長先生は調べましたが、12名もいるのですね。その中で隣の緑小学校出身の丹羽孝希選手を知っていますか。卓球で大活躍しています。（この時は、団体で銀メダルを取ったことはわかっていませんでした）それと、今、甲子園では、高校野球が開催されています。北海高校が勝ち上がって、今日、試合があります。オリンピックも高校球児らも高い目標をもって頑張っているのです。

君たちも、常に高い目標をもって取り組みましょう。』

リオから改めて学んだこと。それは、スポーツマンシップです。

皆さんもご存知かと思いますが、この度のオリンピック、男子体操個人総合で大逆転をし、金メダルを取った内村航平選手に、海外メディアが「あなたは審判に好かれているんじゃないですか？」という質問したそうです。それに対し、惜しくも銀メダルになったウクライナのオレグ・ベルニャエフ選手は、「審判も個人のフィーリングは持っているだろうが、スコアに対してはフェアで神聖なもの。航平さんはキャリアの中でいつも高い得点をとっている。それは無駄な質問だ。」と応えました。

なんと清々しい。相手をリスペクトする態度。この言葉から、スポーツマンシップという言葉思い出したのです。

スポーツマンシップとは、広辞苑で『正々堂々と公明に勝負を争う、スポーツマンにふさわしい態度』と、簡潔に書いてあります。

『新しいスポーツマンシップの教科書』には、スポーツマンシップを体現するには次のような行動原理が必要である、と書かれています。

- ・フェアにプレーしなければならない。
- ・勝つためにベストをつくす。
- ・味方が不利ならば、さらに奮闘する。
- ・負けた時は笑顔で認め、次回再びチャレンジする。
- ・審判の判定は承認し、審判に対して復讐などしてはいけない。
- ・来訪した相手は大切なお客として迎える。その際、地位の有利があれば、それは相手に与える。

学校においても、子ども達にスポーツマンシップを理解させる必要があります。



◇夏休み作品展

25日間の長い休みを利用して、自分の興味関心をもとに、アイデアや工夫にあふれた自分だけの世界に一つしかない作品や自由研究を作り上げることができました。一つ一つの作品や自由研究を見ていると、子どもたちが一生懸命に取り組んだ姿が目に見え、作品のすばらしさとともに、心に元気と潤いを与えられたような気がします。

多くの保護者の方も見学に来られ、時間を忘れて魅入っていました。



9月の行事予定

- 1木 宿泊学習(5年 日高)
- 2金 宿泊学習(5年 日高)
- 5月 プール学習(3、4年) 避難訓練
代表委員会
体づくり(~26日)
- 6火 PTA 行事(3年1組)
- 7水 午前授業(苦教研のため)
- 8木 修学旅行(6年 函館)
食に関する指導(3年)
- 9金 修学旅行(6年 函館)
トヨ原体験[®]の[®]授業(5年)
PTA 行事(5年2組)
- 12月 プール学習(3、4年)
後期児童会委員選出
- 13火 プール学習(1、2、5、6年)
二計測(3、4、6年)
- 14水 地域公開全校参観日
食に関する指導(5、6年)
- 15木 5時間授業 クラブ
二計測(1、2、5年)
- 16金 視力検査(1、2年) 児童委員会
食に関する指導(1年)
- 19月 敬老の日
- 20火 見学学習(4年)
視力検査(5、6年)
- 21水 プール学習(1、2、5、6年)
見学学習(3年) 視力検査(4年)
- 22木 秋分の日
- 23金 視力検査(3年) 任命式
- 26月 児童委員会 代表委員会
- 27火 マラソン記録会
- 28水 午前授業(苦教研のため)
食に関する指導(2年)

◇出前授業(5年) ~新聞づくり教室~

北海道新聞社の方を講師に招き、5年生が新聞についての学習を行いました。「新聞のしくみ」、「記事の基本は『5W1H』」、「見出しの工夫」などの説明をしていただき、実際に友たち同士でインタビューをし、それをもとに新聞づくりに取り組みました。

記事を的確に表現し、読み手の興味を引くように要約した見出しのつけ方を学習することは、文章の内容をまとめ、表現する力を養います。これから予定している宿泊学習後のまとめなどにも活かすことができる大変貴重な学習の時間でした。



9月から帰宅時刻が17:30となります。少しずつ日が短くなってきています。左記の時間にこだわらず辺りが暗くなる前に帰宅するよう、ご家庭でも声かけをお願いします。